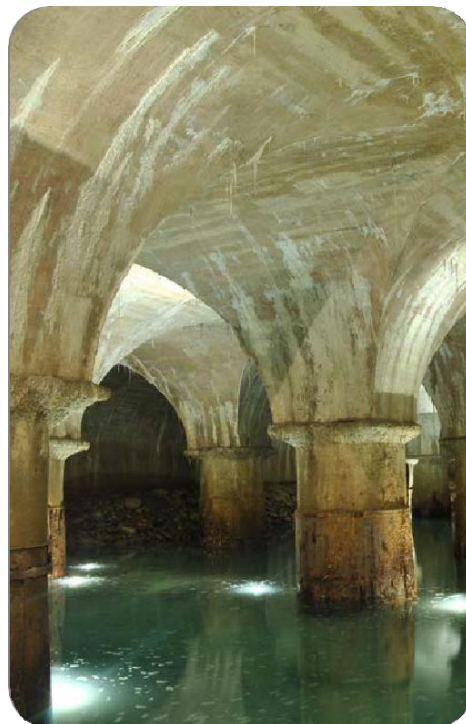


オンライン残留塩素計(DPD法)

Chlorine 3017M



飲料水

塩素処理は飲料水の消毒によく使用されます。プログラム化したアラームおよびリレーによりプロセスを制御し、低濃度の残留塩素の管理ツールとして最適です。



排水処理プラント

放流前の最終処理段階における消毒を制御し、残留塩素濃度を監視し、プロセスを最適化します。



冷却塔

冷却塔の冷却水システムの塩素濃度を最適化し、腐食防止および藻類や微生物の繁殖を制御します。



水産養殖および水生生物

遊離塩素および結合塩素は水生生物にとって非常に有毒です。モニタリングにより、水産養殖、水生生物にとっての最適な生息環境をサポートします。

特長

正確性および信頼性

DPD比色法により遊離塩素または全塩素を測定します。高精度な分析でプロセスの最適化、制御、および報告のための信頼性の高いデータを提供します。

毒劇物を含まない試薬

使用する試薬は毒劇物を含まないため、管理および廃棄の手間、コストを削減します。

JIS法適合

JIS K 0102、N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン(DPD)比色法に適合します(ISO7393-2)。

校正不要(工場出荷時校正)

定期的な校正は必要ありません。

低メンテナンス設計

チューブの簡素化、試薬使用量の少なさにより、機器のメンテナンスの頻度を減らし、時間を節約します。

仕様

測定原理	N,N-ジエチル-p-フェニレンジアミン(DPD)試薬を用いた比色分析
正確性	±0.03 mg/l、±5%、のどちらか大きい方
光源	LED クラス1、波長525nm中心
検出限界(LOD)	0.03 mg/l
メンテナンス	試薬の交換 15分未満/月
測定間隔	150秒~60分間の間で選択可能
測定範囲	0 ~ 5 mg/l 遊離または全塩素(試薬による)
試薬消費量	30日/1本 (150秒の測定間隔において)
サンプル流量	サンプル流入装置を使用した場合、 50~1,000ml/分
サンプル温度	~45 °C (41 ~113 °F)
連続無人運転	30日以上
通信機能	RS-485 Modbus または 4-20 mA 出力
電源	AC115~230V、50~60Hz、70VA
サイズ / 重量	427(H)×376(W)×188(D)mm / 8 kg
保証	2年

商品コード

型式	商品コード
本体	
Chlorine 3017M オンライン用残留塩素計(DPD法)	860151
遊離塩素用測定試薬キット	
CLF-Kit 30	860161
全塩素用測定試薬キット	
CLT-Kit 30	860166



セントラル科学株式会社

本社 〒104-0053 東京都中央区晴海2-1-40 晴海プライムスクエア
TEL. 03-3812-0226 FAX. 03-3814-7538

大阪支店 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-6-18 新大阪和幸ビル
TEL. 06-6392-1978 FAX. 06-6392-1971